

宅老所 みんなのあもり 平成26年度1号

ひとりの人を大切にしたまごころ介護
ひとりの人の可能性を信じるまごころ介護



〒380-0941 長野県長野市安茂里 1861
TEL/FAX 026-226-0903

グループもみじ

検索

宅老所物語



宅老所みんなのあもりでは、日々様々な物語が生まれています。

みんなのあもりには、いつも多くの出会いがあります。

天気の良い日にはお出かけ好きが集まって景色の良い所へドライブに行ったり、買い物に出かけていきます。

お出かけ先でご近所さんに出会ったり、かわいい赤ちゃんに出会ったりします。「かわいいねえ、何歳?」「このくらいの時期はねえ・・・」と言って、先輩お母さんとして新米お母さんにアドバイスもされていました。



ついつい買いすぎちゃうのよねー♡

ご近所さんやご家族、知り合いの方から「これもってきたよ。みんなで食べて。」と言って差し入れが届くこともあります。みんなでありがたく頂いています。

たけのこを頂いた時は「うちの実家のほうはよく食べたよ。かして、わたしむいてあげるから。」と言って、手際よく下ごしらえをされていました。



いい筍だねえ。
ありがたいねえ。

らっきょうの皮むきもお手のもの。ボランティアさんも一緒になって、あっという間にむいてしまいました。さすが、主婦にはかないません。



田植え

スタッフのお父さんの協力があり、今年も6月2日に田植えに行ってきました。スタッフのお父さんが前日から準備して下さり、昔ながらの手植えを体験しました。はるきさんにスタッフが手を添えて、一緒に植える微笑ましい場面もありました。

お昼には、持ち寄ったお弁当で楽しいひと時を過ごしました。

みつえさんは「若い頃、さんざやったやった」と言って、新潟の実家に住んでいた頃のお話をして下さいました。実家は田んぼを沢山やっていて、ご両親が「農家は大変だから」と言って、みつえさんを東京で働くように考えたということです。みつえさんは東京で和裁を習得し、今はみんなのあもりで皆に縫物を教えてくれています。



避難路に沿って安全に避難場所へ



消防訓練

6月19日、梅雨の晴れ間の爽やかな日に、消防訓練が行われました。消防士の指示に基づき、通報から避難誘導までを行いました。

消火器の講習も受け、スタッフのみならず、お年寄りの皆さんも、参加させていただきました。

訓練の最後に、消防士の方からのお話があり、お年寄りの命を常日頃から守る意識を持つこと、一人一人が出来ることを意識することなど、訓練の重みを胸に刻む一日となりました。

ほっとした会

みんなのあもりでは、2000年の開所以来、ご自宅でご家族を支えている介護者の交流の場として、「ほっとした会」を開いています。ご家族同士、意見を交換することによって、ほっと一息つく場を作ることができればと思っています。ほっとした会がきっかけとなって、ご家族の輪が広がっています。

今回のほっとした会には、6名が出席して下さいました。

「このところ、夜に目を覚ますことが多かったので、どういう風にしたら本人の安心に繋がるか、いろいろと考えてやっています」という言葉からは、お母様にとってどのようにするのが良いのか、一生懸命考える娘さんの愛情が伝わってきました。

「こちらの言っていることが分かると、嬉しい時がある」という言葉からは、ご家族が認知症になって、コミュニケーションが取りづらいこともあります。それでも日々の暮らしの中で、心が繋がっていると感じる瞬間がまだまだあるということが伝わってきました。

お話をうかがうと、皆さんご自宅で、しっかりとお年寄りのことを気にかけてみてくださっていることが伝わってきました。

理事長からは、「お年寄りの元気な時の名残が残っていますか？ そういった場面に出会うと、ほっとする。大変なところ、不安ばかりを考えると、『もうみれない』となってしまう。病気を治すのではなく、その人なりに、長く暮らしてもらえるお手伝いをしていきましょう。別れが来たときのために心の準備をしておく。残される者が後悔をしないように」というお話がありました。

みんなのあもり予定

8月1日～	サマーチャレンジボランティア受け入れ
8月15日(金)	偲ぶ会
9月27日(土)	コンサート
10月1日～	実習受け入れ 日赤看護学校 信州医療福祉専門学校

ご参加等、お問い合わせはみんなのあもりまで
026-226-0903 担当：柳澤

※写真の掲載に関しましては、ご家族の了承を頂いています